

1. 病棟の具体的な目標と評価

1) 安全で質の高い看護を提供する

R4 年度より、倫理的視点をもって看護が行えるよう、倫理カンファレンス、看護を語る会を各 4 回、開催した。経験年数を問わず活発に意見を出し合い、お互いの看護観に触れる機会となった。ペアナースに思考過程を伝えることに関しては、後期の PNS 自己監査で「ペア間の対等な関係」は 90%以上実施できていた。先輩・後輩間で思考過程を伝える環境は整えられていたと想定できる。母乳率は、前期 36%であったが年間を通しては 45%と上昇した。9 月より両親の面会時間制限を 1 時間に拡大し、直接授乳の時間を確保できるようになったことが影響していると考えられる。

2) 病院経営に参画する

NICU 病棟稼働率は 71.5%と目標は達成できなかった。8 月以降患者数が少なく勤務帯を問わず他病棟や救急外来等への支援を行った。成人や小児領域の様々な経験を積むことができ、また他病棟を知ることで病院全体へ目を向ける機会となった。また、コスト削減のため、1 度に使用するペーパータオルを 3 枚以内とし取り組んだ。3 枚以内の使用を守れているスタッフは 93%であり、R3 年度は月平均 20 箱前後の使用であったが、R4 年度は 12 箱程度であり、削減することができた。

3) 患者の視点に立った医療安全を推進する

R4 年度のインシデント件数は 117 件、その内、調乳 27 件、薬剤 23 件、チューブ関連 34 件であった。全体数、調乳件数は減少したが薬剤、チューブ関連件数は増加したためスタッフへ注意喚起が必要である。院内感染は MRSA10 件、ESBL10 件の発生があった。保菌児は NICU 内でのゾーニングを実施し、その運用は定着できた。また ICT グループメンバーにより、医師を含めた手洗い、およびアルコールジェルの使用方法についてチェックを実施した。チェック時にはほぼ 100%が正しく実施しているが、抜き打ちの手洗いチェックでは 20%程度の実施率であり、今後の課題である。

4) 専門職としての能力開発に努める

キャリアラダーに則り、本人の意思も確認しながら研修が受講できるように勤務調整を行いレベルアップするための研修は受講できた。R4 年度は、36 名がレベル認定を受けることができた。エキスパートナースは 3 名、認定を受けることができた。スタッフを巻き込みそれぞれの得意分野を生かした個性のある実践を行い、成果として発表できた。今後も継続し、病棟に定着させて欲しいと考える。看護研究は 2 名のスタッフが取り組み、院内発表を行った。次年度は院外の学会で発表予定である。

5) 看護の先輩として学生に関わる

助産学校の実習指導案を見直し、教員とすり合わせをして、指導案が新しいものとなった。それに沿って実習を進めていき、指導者が代わっても統一した指導をすることができた。

6) 活気ある職場、元気の出る職場づくりを推進する

R4 年度の総超過勤務時間を延入院患者数で割り昨年と比較すると、R3 年度は NICU 40.2 分 GCU 35.1 分 R4 年度は NICU 14.2 分 GCU 11.6 分であり、削減できた。後期、超過勤務は事前命令後に行うことを継続して説明したため、スタッフの超過勤務に対する意識が高まり、時間管理の改善に繋がったと考える。これまで、病棟内で実施する予防接種は医師が一連の業務をすべて行っていたが、タスクシフトを行い医師は注射の実施、看護師は薬液の吸上げ・患者の準備、その他の業務を病棟クラークに移譲し、実施できている。今後も業務を見直し、タスクシフトに繋げていきたい。

2. 病床運営状況

表 1 令和 4 年度 病床運営状況

収容可能 病床数(床)		診療科名	月平均		平均在院 患者数(人)		平均在院 日数(日)		病床利用率 (%)		病床稼働率 (%)		死亡 患者数 (人)
			新入院 患者数 (人)	退院 患者数 (人)									
NICU 18	GCU 32	新生児科 小児外科	NICU	NICU	NICU	GCU	NICU	GCU	NICU	GCU	NICU	GCU	1
			13.6	0.3									
			GCU	GCU									
0	3.3												

3. 看護体制

表 2 令和 4 年度 看護体制(令和 4 年 4 月 1 日現在)

配置人数(人)	看護方式	夜勤体制(準:深)
64	PNS	NICU 6:6 GCU 2:2

4. 看護統計

1) 部署データ (件)

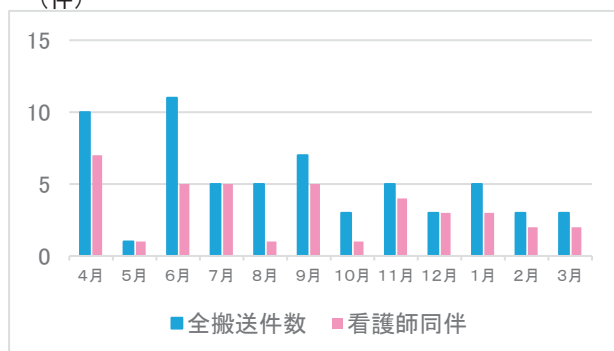


図 1 令和 4 年度新生児搬送件数

(件)

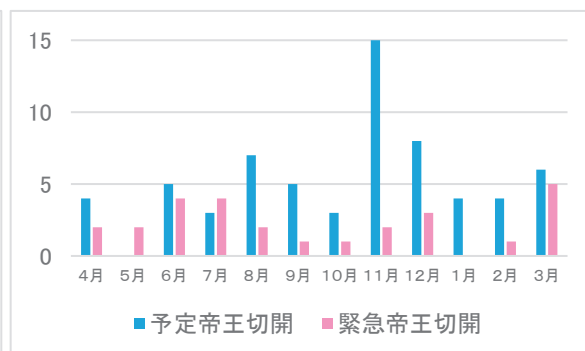


図 2 令和 4 年度帝王切開立ち合い件数

表 3 令和 4 年度 人工呼吸器装着患者数、手術件数

1 日平均人工呼吸器装着患者数(人)	手術件数(件)
2.1	27

表 4 令和 4 年度 出生体重別患者数

超低出生体重児		極低出生体重児 1500g 未満(人)	低出生体重児 1500g~2499g(人)	2500g 以上(人)
500g未満(人)	1000g 未満(人)			
1	18	25	82	59